

金権腐敗政治を終わらせ希望をもてる政治に

新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの

SIDE-A



尊富士

さつぱどしたじやと、

笑みこぼれ

(はるみのワクワク川柳)

はるみの活動日誌

- 3月19日 建設委員会、委員会解散会
- 22日 議会閉会
- 23日 自由が丘私道調査
- 25日 津軽地区議員交流会、市土木課交渉
- 27日 交信かく乱剤調査、食健連オンライン学習会
- 29日 ねふた参加団体協議会臨時総会
- 4月4日 建設危機管理委員会組織会(4月からの所属委員会)
- 5日 県党学校
- 7日 岩木山を考える会総会
- 9日 弘前高等技術専門校入校式
- 11日 弘前商工会議所青年部懇親会
- 13日 津軽後援会総会



三浦市議と須藤市議と共に富士見橋付近で

朝街宣

安藤は富士見橋付近の他、泉野、大清水、杵形、松ヶ枝、野田、松森町、南大町、銅屋町、大開、川崎など11カ所を週2回順繰りに場所を移してその地域の後援会の方や市議の方と一緒にしています。

安藤はるみの県議会報告会 ご参加下さい

(日時) 4月27日(土) 14:00~15:30

(場所) 社会福祉センター



大清水で三大後援会の皆さんと



南大町で三浦市議と

(婦人保護施設)

ほっとタイム



婦人保護事業というのを知っていますか。1956年に制定された売春防止法に基づき、女性が買春に転落しないよう保護収容し更生させる目的で発足し、婦人相談所や婦人相談員、婦人保護施設がその事業を担ってきました。しかし、その後DV防止法や改正ストーカー規制法が成立し、それらの被害者保護の受け皿も3機関に求められてきましたが、支援の基準や内容が地域で異なる状況でした。関係者の運動でこうした状況を解消するために2022年5月に「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が成立し、今年4月1日に施行される運びとなりました。新法に基づく女性支援の充実が求められますが、3機関のうちの婦人保護施設(4月から女性保護施設)は、青森県を始め全国で7県が未設置となっています。3月の一般質問で私はこの問題を取り上げました。答弁を聞いてかつて青森県にも1959年から1988年まで設置されていたことが分かりました。しかし、利用者や入所期間の減少で廃止に至ったそうです。質問の前に、盛岡市で全国婦人保護施設協議会会長の横田千代子氏のお話を聞く機会がありました。横田氏によれば性搾取や貧困など現代社会の中で新たな困難を抱えた女性が必ずあり、自立できるような保護する施設は絶対に必要と強調されました。私以外にも青森から他党派の女性県議が参加されており、ぜひ実現に向け女性議員で力を合わせましょうと、他の5人の女性県議の皆さんに2人で声をかけたところ、共鳴して下さり7人全員で横田氏のいる東京の保護施設視察を視察し勉強してくる事になりました。さっそく視察の受入を承諾いただき準備が進められています。

自宅0172-35-2270

3月の相談件数7件

ホームページアクセス数 43,189件

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021

9:00~14:00(土・日・祝日左記時間以外は留守電対応)

Eメール ando-harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/

X(旧)Twitter 安藤はるみ 日本共産党 で検索 フォロワー536人

日本共産党青森県議会議員

安藤はるみの 新・アジサイだより

SIDE-B

アジサイだよりを読んでのご感想などありましたらお寄せ下さい。



定例県議会中の委員会は、審査を付託された案件とそれ以外の所管事項案件を審査します。安藤は付託された議案3件と所管事項2件について質問しました。詳しくは議会ホームページに議事録が載ります。そのうち議案1件と所管事項の質問1件をご紹介します。

3月19日建設委員会で質問

議案第47号 工事の請負契約の 件駒込ダム取水放流設備工事について質す

(1)入札金額が最も高かった佐藤鉄工株式会社落札となっているが、どのような評価で決定されたのか伺いたい。

答弁(総合評価一般競争入札方式で評価し、最も評価値の高かった佐藤鉄工株式会社に決定)

(再質問)予定価格は事前公表か事後公表か答弁(事前公表)

(再)入札参加4社すべて予定価格を大幅に下回っており、事前公表が低入札価格の誘因になったのではないかと。低入札が下請け、孫請けへの適切な支払いが阻害されるのではないかと。

答弁(基準価格を下回っておらず、チェックの対象とはならない)

安藤は予定価格は事後公表にすべきと提案

(2)駒込ダム建設事業の総事業費と、令和6年3月末までの累計事業費、および今後の予定事業費について伺いたい。

答弁(駒込ダムの総事業費は約600億円。令和6年3月までの累計事業費は約181億円。)

※この議案には、次の理由から反対しました。公共事業は、防災・減災の対策の強化が求められるが、ダム建設に巨額な予算が注ぎ込まれる一方で防災・老朽化対策はまだ不十分。18年の西日本豪雨災害ではダムに依存し河川改修を後回しにした結果甚大な被害が出た。こうしたことからダムに依存した河川整備計画は根本から見直すべき。

腰巻川の河川改修について 質す

これまで地域の方から要望が出されている腰巻川未改修部分(弘前年金事務所から城東5丁目、川崎4丁目、鉄道の下を通ってユニバース裏まで・略図右下)の整備について、

て、繰り返し質問を重ねてきました。今回は次の2点を質しました。

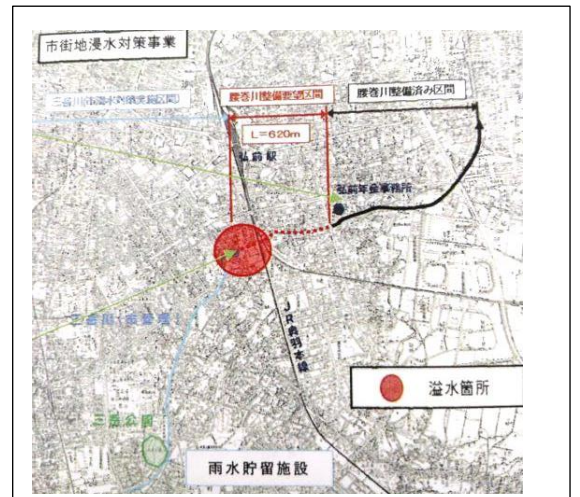
(1)今年度の進捗状況について伺いたい

答弁(これまで協議を進めてきた鉄道交差部の構造について県が提案したボックス形式とすることで同意を得られたことから鉄道事業者が測量、設計を実施することになった。来年度からの実施に向け鉄道事業者と協定の手続きを進めている。)

(2)今後の取組について伺いたい

答弁(河川改修に当たっては現在より川幅が広がることに加え川底も深くなることから、地下に埋設されている敷設下水道管が支障となる可能性があるため、下水道を管理する弘前市と協議を進めていくこととしている。また、鉄道事業者の設計が完了後順次県が河道の設計を行い地元説明会を開催していきたい。)

所管事項の質問では次の質問もしました。
●建設業法31条第1項の規定に基づく立ち入り検査について



県議会一般質問を傍聴して

安藤県議の質問は多岐にわたりました。青森県には婦人保護施設が1カ所もなく一時保護所で代替していることを追求しました。今その恩恵を受けるべき人は決して一人だと言う事はないと思います。必要とする人たちが安心して信頼して保護が受けられるような婦人保護施設を設置してほしいです。給食をすでに無償にして自治体に8割の交付を決めた宮下知事は肝が小さい！ペナルティを科したとしか思えません。安藤県議が追及したように10割にすべきと思いましたが。米軍基地から流される泡消火剤の問題を安藤県議が追及していたので三沢市は奥本市議と一緒に力合わせて住民に害が及ばぬようにできると安心しました。まだまだ安藤県議の追求、再質問があり、傍聴はあつという間の1時間でした！(色摩明子)

～はるみ事務所の風～

3月末、我が家のマイペース長男が就職のため宮城県にお引越しました。もちろん一緒に行きました。新居見たいもの！！
会社の寮なので、ご飯の心配はありません。洗濯や掃除は心配ですが、大浴場があるそうです。いいな～。
寮のお隣さんは、同期のしょう君、チラッと挨拶できたけどきつといい子。
お部屋は8畳くらいで、クローゼットが広くて、ベランダ付き。机やベットを組み立てて、お洋服など持ってきたものを収納してカンペキなのでは？

その後なんにも連絡はありませんでしたが、巢立って13日後、なんと手紙届きましたよ！

拝啓から始まっている(笑)
鉛筆書き(笑)
便箋さかさま(笑)

いかにも会社にかかれた手紙。ご自愛くださいませって…感動したかったのに笑うしかございません。心配だ…

(葛原 未来)